



# 第 104 回院内コンサート

日時 : 2024 年 6 月 15 日 (土) 13 時 30 分～  
場所 : 亀田病院 新館待合ホール

♪ ♪♪ 演奏者プロフィール

からしま あきこ

ソプラノ : 辛島 安妃子さん



東京女子大学文理学部日本文学科、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。ニース国際アカデミーマスタークラス修了。オペラ、ミュージカル出演のほか、第九やメサイアなどの宗教曲のソリストを務める。日本、ドイツ、イタリア、フランス、英米各国の歌曲を幅広く演奏。近年ではシューマン作曲の『女の愛と生涯』『リーダークライス Op.39』などドイツリート連作の連作歌曲にも意欲的に取り組む。また 2017 年より神奈川オペラフェスティバルのオペラ公演の制作も務める。関東学院大学、日本女子体育大学講師、アドラー一流メンタルトレーナー資格取得。東京二期会会員、NPO 法人横浜シティオペラ理事、一般社団法人横浜音楽文化協会監事。

よした めぐみ

ピアノ : 頼田 恵さん

5才よりピアノを始める。第 27 回鎌倉市学生音楽コンクール小学生の部鎌倉音楽クラブ賞。第 30 回同コンクール中学生の部奨励賞。インドネシアにてジャカルタ交響楽団と服部公一「小協奏曲」を共演。東京音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学研究生ピアノ伴奏者コース修了。第 65 回横浜市新人演奏会オーディションに合格、同演奏会に出演。第 19 回ピティナ・ピアノコンペティションデュオ部門特級奨励賞。

これまでに、ピアノを武田真理・湯口美和、伴奏法を故三宅民規・御邊典一諸氏に師事。声楽・器楽・合唱の伴奏を中心に、ソロ・連弾など幅広く演奏活動している。東京室内歌劇場器楽会員。横浜シティオペラ会員。



## ★プログラム★

### ♪ 同時代を生きた日本を代表する三人の作曲家による歌とピアノの調べ♪

#### 〈中田喜直〉 1923～2000

大衆歌曲、芸術歌曲、童謡、童謡歌曲、合唱曲、ピアノ曲、校歌など多岐にわたり 2000 曲以上の作品を残し、言わずと知れた日本を代表する作曲家である。ピアニストになりたかったが手が小さく断念した経緯もありピアノ曲も多く作曲している。1990～2000 年フェリス女学院大学名誉教授。

むこうむこう	詩:三井ふたばこ
めだかのがっこう	詩:茶木滋
おかあさん	詩:江間章子
たんぼぼ	詩:三好達治
またあるときは	詩:三好達治
ゆく春	詩:小野芳照



#### 〈平井康三郎〉 1910～2002

『平城山』の作曲者として知られ民謡を編曲した合唱曲を数多く作曲しているが、器楽曲、管弦楽曲も多く残している。小中学校の校歌も数多く手がけた。

#### ピアノソロ 幻想曲『さくらさくら』

誰もが知っている日本古謡「さくらさくら」をもとにロマンティックかつドラマティックなピアノ曲。ゆるやかな風に花びらがはらはらと散り始め、その散り様が徐々に激しくなっていく序奏から、「さくらさくら」の原曲が登場し、次から次へと移ろう情景の変容を変奏曲風に表現している。

#### 〈團伊玖磨〉 1924～2001

主な作品は、民族的な題材に基づく7つのオペラと、西洋の伝統的スタイルによる6曲の交響曲、多数の管弦楽曲、歌曲などのいわゆるクラシック音楽のほか、ラジオ 歌謡、童謡、映画音楽と幅広いジャンルの作曲を手がけた。

花の街	詩:江間章子
ぞうさん	詩:まどみちお
おつかいありさん	詩:関根栄一
希望 ～五つの断章～	詩:北原白秋
ひぐらし ～わがうた～	詩:北山冬一郎
紫陽花 ～わがうた～	詩:北山冬一郎



お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。  
なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合もございます。

次回、第105回院内コンサートは2024年7月20日（土）13時30分～